

1/21-1/27

1/26(土)の星空

東京21時



22日 プレセペ星団の食

かに座のプレセペ星団(→週間3/18~3/24を参照)は黄道に近く、8~9年に1度、月に食されるシーズンが訪れる。

2019年はプレセペ星団が食されるシーズンに当たっており、地球上のどこかで毎月のように星食が起きている。今回のシーズンは2020年3月頃まで継続する。

ただし、昼間の現象だったり地平線下で起こった場合には見られないし、満月に近いとプレセペの星々は月明かりに負けて観察しづらくなる。

1月22日未明から明け方に起こる食は、満月直後で観察するには手強いが、望遠鏡で拡大して月の輝面を視野から少なくして観察しよう。



22日~2月1日 金星・木星・月の集合

22日~23日、明け方の南東の空で、金星(-4.4等)と木星(-1.7等)の接近が見られる。全地球的な最接近は、23日0時12分で離角2.4°まで接近する。極めて明るい両星の接近は圧巻の光景だから見逃さない。31日、2月1日には、新月直前の月も加わり、さらに美しい明け方の空となる。

金星と木星は11月24日にも離角1.4°まで接近する(→週間11/18~11/24を参照)。

